

フジテコム

管路更新までのリスク管理で、漏水事故の未然防止を。 ～スマートリスクマネジメント～

【「漏水を見つける」技術から、その先へ】

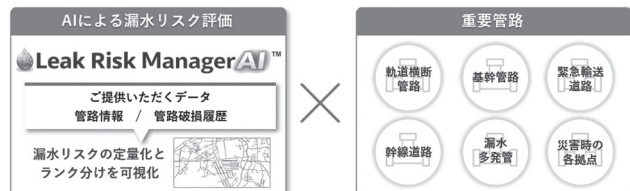
フジテコムは、1958年の創業以来、漏水調査機器の開発と漏水調査を通じ、水道インフラを支えてきました。培ってきた「漏水を見つける」技術を土台に、AI・IoT・現場技術、コンサルティングを融合し、水道事業体のリスク管理を支援し、独自の先進技術で社会を守る企業を目指しています。

【リークネッツセルラー ―重要管路を毎日見守る】

クラウド型IoT遠隔漏水監視システム「LNL-C」
水道管路に設置した高感度センサーで管路の状態を計測し、データをクラウドへ送信。遠隔から日々の状態を確認することで、微小な漏水の兆候を早期に捉え、現地確認や初動対応につなげます。軌道横断部や幹線道路下、災害時の重要拠点周辺など、漏水事故時の社会的影響が大きい重要管路を継続監視し、管路更新までのリスク低減を図ります。

【スマートリスクマネジメント ―予測と実測で、更新までを支える】

見えない水道管路のリスクをデータと技術で可視化

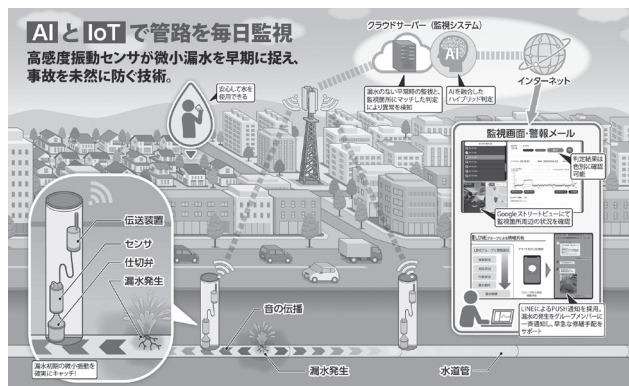


AI漏水リスク評価による優先箇所の絞り込み

し、事故になる前に管理する考え方です。AIを活用した「Leak Risk Manager AI」により、管路情報や過去の漏水・破損履歴などから漏水リスクを評価します。さらに、重要度や漏水事故時の社会的影響も踏まえて優先箇所を絞り込み、IoT機器による常時監視や現地での漏水調査を行い、その結果を修繕・更新計画へつなげます。評価・監視・調査から修繕・更新までを一連の流れとして支援し、限られた人員と予算の中で「どこを優先して守るか」という水道事業体の意思決定を支えます。

【展示会の見どころ】

会場では、LNL-Cの機器展示に加え、災害時の漏水検知事例やコンサルティング事例、スマートリスクマネジメントの取り組みを紹介します。「管路更新までのリスク管理で、漏水事故の未然防止を。」をテーマに、AIによるリスク評価、IoTによる常時監視、現地調査、修繕・更新計画までをつなぐ新しい管路管理を提案します。



LNL-C システム概要図

問い合わせ先

本社：東京都千代田区神田佐久間町2-20

TEL：03-5825-2588（営業推進グループ）

URL：<https://www.fujitecom.co.jp/>



お問い合わせはこちら